

令和6年度 中川区区政運営方針

令和6年5月

区のマスコットキャラクター



ナッピー



ハボン

目 次

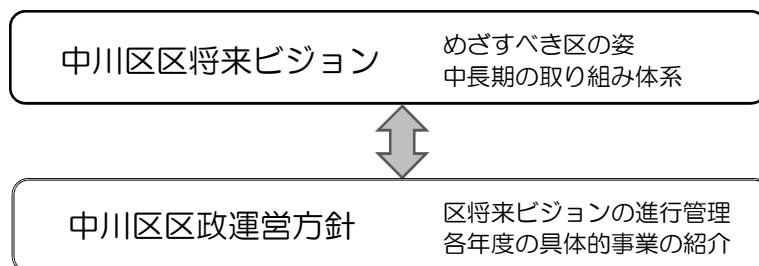
1	はじめに	
(1)	中川区区政運営方針について	1
(2)	中川区将来ビジョンについて	1
(3)	第1期中川区将来ビジョンの結果について	2
(4)	SDGsの達成に向けて	4
2	令和6年度事業シート	
	「安心・安全なまちづくり」	
施策1-1	災害から生命を守るまち	5
施策1-2	犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち	7
	「みんなにやさしいまちづくり」	
施策2-1	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	11
施策2-2	高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち	16
施策2-3	誰もが健康でいきいきと暮らせるまち	19
	「魅力あふれるまちづくり」	
施策3-1	区民のふれあいと交流が盛んなまち	20
施策3-2	まちの魅力の発掘・発信	21
施策3-3	快適に暮らせるまち	25
	その他の取り組み	
	住民に身近な総合行政機関に向けた取り組み	27
3	令和6年度の主な予算	
(1)	自主的・主体的な区政運営にかかる予算	29
(2)	区の特性に応じたまちづくり事業にかかる予算	29
4	区まちづくり基金	29
5	令和5年度の区政運営方針掲載事業の実施結果について	30
6	関係公署（所）の取り組み	33
7	区役所の組織及び連絡先	35

1 はじめに

(1) 中川区区政運営方針について

中川区区政運営方針は、発行年度における中川区の主な取り組みを皆さまにお知らせするものです。各取り組みは5ページ以降の事業シートに掲載しています。

また、中川区区政運営方針は中川区将来ビジョンに基づいて事業を記載しており、中川区将来ビジョンで定める成果指標の進ちょく状況等も併せて掲載しています。



(2) 中川区将来ビジョンについて

中川区将来ビジョンは、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすまちの姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組みを体系化したものです。

令和5年度に計画終期を迎えた第1期中川区将来ビジョンの実施結果を踏まえ、令和6年度から10年度までの5年間を計画期間とする第2期中川区将来ビジョンを策定しました。

第2期中川区将来ビジョンにおけるめざすまちの姿と取り組み体系

区 分		取り組み内容
め ざ す ま ち づ く り	安心・安全な まちづくり	施策1-1 災害から生命を守るまち (4) 施策1-2 犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち (5)
	みんなにやさしい まちづくり	施策2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち (8) 施策2-2 高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち (5) 施策2-3 誰もが健康でいきいきと暮らせるまち (1)
	魅力あふれる まちづくり	施策3-1 区民のふれあいと交流が盛んなまち (2) 施策3-2 まちの魅力の発掘・発信 (7) 施策3-3 快適に暮らせるまち (4)
めざすまちづくりの 実現に向けて		住民に身近な総合行政機関 (4)

表中の()内は、中川区区政運営方針における掲載事業の数

(3) 第1期中川区将来ビジョンの結果について

第1期中川区将来ビジョンでは施策の成果を計る18の指標を定めており、計画終期（令和5年度）の目標値に対する結果を以下のとおりお知らせします。

めざすまちの姿	結果別指標数				
	A	B	C	D	合計
安心・安全きれいなまち	2		1	4	7
みんなにやさしいまち	2	2	2	1	7
魅力あふれるまち	3			1	4
合計	7	2	3	6	18

※令和5年度の達成値の評価基準

記号	基準
A	令和5年度目標値以上となった
B	令和元年度基準値から向上した (目標値に対する基準値からの増加率が50%以上100%未満)
C	令和元年度基準値からやや向上または維持した (目標値に対する基準値からの増加率が0%以上50%未満)
D	令和元年度基準値を下回った

安心・安全きれいなまち 施策1－1 地域防災力の向上

指 標	令和元年度 基準値	令和5年度 目標値	令和5年度 達成値	評価
防災対策への取り組みが進んでいる と思う区民の割合※	47.7%	55%	57.8%	A
地区防災カルテを活用した防災活動 に取り組んでいる学区の割合	41.7%	100%	100%	A

安心・安全きれいなまち 施策1－2 防犯対策・交通安全対策の推進

指 標	令和元年度 基準値	令和5年度 目標値	令和5年度 達成値	評価
防犯対策への取り組みが進んでいる と思う区民の割合※	55.8%	60%	54.6%	D
交通安全対策への取り組みが進んで いると思う区民の割合※	57.6%	65%	54%	D
交通安全教室の開催回数	79回	90回	62回	D

安心・安全きれいなまち 施策１－３快適に暮らせる環境づくり

指 標	令和元年度 基準値	令和５年度 目標値	令和５年度 達成値	評価
快適な環境づくりへの取り組みが進んでいると思う区民の割合※	46.7%	55%	49%	C
クリーンキャンペーンの参加人数	9,727 人	10,000 人	9,050 人	D

みんなにやさしいまち 施策２－１ 子育て環境の充実

指 標	令和元年度 基準値	令和５年度 目標値	令和５年度 達成値	評価
子育て支援の取り組みが進んでいると思う区民の割合※	53.8%	60%	57.5%	B
なかがわっ子サポーター活動件数	255 件	300 件	273 件	C

みんなにやさしいまち 施策２－２ 子ども・青少年の健全育成

指 標	令和元年度 基準値	令和５年度 目標値	令和５年度 達成値	評価
青少年育成への取り組みが進んでいると思う区民の割合※	34.4%	40%	44.3%	A
子ども会への加入率	24.6	25%	14.1%	D

みんなにやさしいまち 施策２－３ 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

指 標	令和元年度 基準値	令和５年度 目標値	令和５年度 達成値	評価
高齢者・障害者支援への取り組みが進んでいると思う区民の割合※	50.3%	55%	50.9 %	B
高齢者サロン・共生型サロンの実施数	120 箇所	122 箇所	128 箇所	A
認知症サポーター養成講座受講者数 (累計)	10,540 人	16,200 人	13,019 人	C

魅力あふれるまち 施策3-1 区民のふれあいと交流の推進

指 標	令和元年度 基準値	令和5年度 目標値	令和5年度 達成値	評価
区民のふれあいや交流を推進する取り組みが進んでいると思う区民の割合※	62.7%	70%	51.7%	D
区民まつり来場者アンケートにおける満足度	95.7%	95%以上	96.4%	A

魅力あふれるまち 施策3-2 まちの魅力の発掘・発信

指 標	令和元年度 基準値	令和5年度 目標値	令和5年度 達成値	評価
まちの魅力を発掘・発信する取り組みが進んでいると思う区民の割合※	42.8%	50%	50.5%	A
SNSによる発信件数	65 件	80 件	259 件	A

※の割合は区民アンケート（中川区在住の18歳以上の方を無作為に抽出した2,000人が対象）から算出した値

(4) SDGsの達成に向けて

SDGsとは、国連サミットで採択されたもので「誰一人取り残さない」ことを基本理念とし、17のゴールを掲げる国際社会共通の目標です。

各事業の実施にあたっては、SDGsを意識して進めてまいります。

安心・安全きれいなまちづくり



みんなにやさしいまちづくり



魅力あふれるまちづくり



2 令和6年度事業シート

施策 1-1

災害から生命を守るまち

【区特性に応じたまちづくり事業】

No.	1	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～若き防災人材の第一歩～	区分	拡充
担当課	総務課	関係部署(所)	地域力推進課		
事業目的	若い世代の防災意識を高め、継続的な防災人材の確保・育成及び防災対策を行う区民の増加を図る。				
事業内容	1 オリジナル避難所開設キットの作製・訓練 経験がない区民でも避難所開設できるキットを作製し、中学生を中心とした地域住民を対象に訓練を実施する。 2 成人の日記念行事における防災用品の配布 20歳の区民を対象に、災害への備えに直結するような防災用品を配布し、防災対策の啓発を行う。				
目標	避難所開設キットの作製			R6 目標	R5 実績
				2 か所	1 か所

No.	2	事業名	区民の自助力向上	区分	拡充
担当課	総務課	関係部署(所)	消防署		
事業目的	区民一人ひとりの防災意識を高め、より多くの区民が防災対策に取り組むよう促すことで、地域防災力の向上を図る。				
事業内容	1 なごやハザードマップ防災ガイドブックを活用した啓発 全戸配布した「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を活用し、災害リスクや避難経路の確認、防災用品の備蓄等、区民一人ひとりが取り組む防災対策について、各種訓練や市政出前トーク等の機会を捉えて啓発を行う。 2 浸水深看板の設置 区民の日常の生活圏内において、その場所で想定されている浸水リスクを視認できる看板をさらに設置する。 3 戸別訪問の機会を活用した啓発 消防署が実施する戸別訪問と連携して、各家庭訪問時に家具転倒防止対策状況の聞き取りや防災対策についての意識啓発を行う。 4 広報媒体を活用した啓発 区公式ウェブサイトや広報なごや等の広報媒体を活用し、防災対策についての意識啓発を行う。				
目標	浸水深看板の設置			R6 目標	R5 実績
				12 か所	-

2 令和6年度事業シート

施策 1-1

災害から生命を守るまち

No.	3	事業名	地域の防災活動への支援		区分	継続
担当課	総務課		関係部署(所)	消防署		
事業目的	学区ごとに行われる防災訓練等の防災活動が、より効果的な内容となるよう支援することで、地域防災力の向上を図る。					
事業内容	1 避難所における資機材等の確認 主要な避難所となる小中学校において、資機材等の点検や操作訓練を学区とともにを行い、円滑な避難所運営体制づくりを促進する。 2 自主防災組織への活動支援 個々の自主防災組織が実施する防災活動に対し、消防署と連携して自助力・共助力の向上につながる活動支援を行う。					
目標	避難所における資機材等の操作確認			R6 目標	R5 実績	
				24 学区	24 学区	

No.	4	事業名	災害対応体制の強化		区分	継続
担当課	総務課		関係部署(所)	消防署ほか		
事業目的	発災時に区本部として、関係機関と連携しながら、円滑な災害対応を行うことができるよう、体制の強化を図る。					
事業内容	1 発災時初動シミュレーション訓練の実施 発災当初に区本部として必要となる対応について、区職員を対象とした訓練を行う。また、行動内容や必要物品の検討を行う。 2 関係機関と連携した訓練の実施 総合水防訓練・総合防災訓練について、学区や関係機関と連携しながら、住民参加型の訓練を中心とした内容で実施する。また、区社会福祉協議会及び名古屋なかがわ災害ボランティアネットワークとの協働で災害ボランティアセンター訓練を、中川警察署との協働で遺体安置所訓練等をそれぞれ実施する。					
目標	発災時初動シミュレーション訓練 総合水防訓練 総合防災訓練 災害ボランティアセンター訓練 遺体安置所訓練			R6 目標	R5 実績	
				各 1 回	各 1 回	

2 令和6年度事業シート

施策 1-2

犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち

【区特性に応じたまちづくり事業】

No.	5	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～犯罪のない未来を子どもたちへ～		区分	新規
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	警察署		
事業目的	地域が行う防犯活動において、より効果的な啓発やパトロールなどが行えるよう、区役所や関係機関が支援することにより、活動の活性化を図るとともに、子どもたちが犯罪や事故から守られるまちを目指す。					
事業内容	1 重点学区に対する防犯活動支援 前年度の刑法犯発生件数が多い4学区を重点学区として選定し、それぞれの傾向に応じた罪種に対する啓発に必要な資材や啓発物品を支給し、地域での防犯活動を支援する。 2 防犯活動講習会 地域で防犯活動をする方を対象に、効果的な活動方法や啓発手法などを学べる講習会を実施し、地域での防犯活動を支援する。 3 子ども向け安心・安全ブックの作成 犯罪や事故に遭わない、巻き込まれないための知識普及のための冊子を、子どもを対象とした内容で作成し配布する。					
目標	重点学区における刑法犯発生件数			R6 目標	R5 実績	
				前年比減	前年比増	

No.	6	事業名	地域における自転車パトロールの推進		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	警察署		
事業目的	自転車による自主的及び日常的な防犯パトロール活動の推進を通じて、区民の防犯意識を高め、地域における生活安全活動の盛り上げを図ることで犯罪の抑止につなげる。					
事業内容	1 自転車パトロール隊の結成 住宅対象侵入盗などの主要犯罪が多発している学区を対象に、自転車パトロール隊を結成し、自主的及び日常的な防犯パトロールを推進する。 2 結成学区における警察署による講話の開催 結成学区において、自転車パトロール隊を対象とした防犯講話を警察署と連携して行う。 3 自転車パトロール隊への活動支援 これまでに自転車パトロール隊を結成した学区に対して、警察署と連携して住宅対象侵入盗などの主要犯罪の発生状況や手口などを、資料やチラシ、「犯罪注意マップ」などによって情報提供を行うとともに、防犯パトロールなどの活動を支援する。					
目標	①自転車パトロール隊新規隊員数 ②結成学区における住宅対象侵入盗年間件数			R6 目標	R5 実績	
				① 50 人 ②前年比減	① 40 人 ②前年比減	

2 令和6年度事業シート

施策 1-2

犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち

No.	7	事業名	防犯対策の推進		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	警察署		
事業目的	犯罪発生状況に応じた啓発キャンペーンや啓発活動等により区民の防犯意識を高め、地域における生活安全活動の盛り上げを図ることで犯罪の抑止につなげる。					
事業内容	1 啓発キャンペーンの実施 (1) 広報活動・啓発キャンペーンの実施 生活安全市民運動期間（年４回）を中心に、警察署と連携して効果的な啓発キャンペーンを実施する。 (2) 高校生と協働した啓発活動 高校生による区内商業施設でのキャンペーンの実施と犯罪別啓発用音声作成により、地域の防犯対策の推進を図るとともに、高校生の防犯意識向上を図る。 (3) 自転車ツーロック啓発動画を使用した啓発 機会捉えて自転車ツーロック啓発動画を放映し、盗難防止を啓発する。 2 犯罪状況に応じた啓発活動の実施 (1) 犯罪予測 AI※の活用 犯罪予測 AI アプリを活用したパトロールと実態調査を行う。 (2) 犯罪注意マップの作成 警察署と連携し、住宅対象侵入盗、自動車関連窃盗、特殊詐欺被害の発生状況を各地域の地図に記載した「犯罪注意マップ」を年４回作成し、各学区に配布するほか、区公式ウェブサイト公開する。					
目標	区内３高校との協働による啓発キャンペーンの実施			R6 目標	R5 実績	
				３回	３回	

※犯罪予測 AI：名古屋市が犯罪抑止の取り組み支援のため活用している AI(人工知能)による犯罪予測を用いた防犯パトロール支援アプリのこと。

2 令和6年度事業シート

施策 1-2

犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち

No.	8	事業名	交通安全対策の推進			区分	拡充
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	警察署			
事業目的	啓発キャンペーンや交通安全教室の実施、交通事故発生状況に応じた啓発活動等を通じて、区民の交通安全意識を高め、交通事故の抑止につなげる。						
事業内容	1 啓発キャンペーン等の実施 (1) 啓発キャンペーン等の実施 交通安全市民運動期間（年 4 回）を中心に、交通事故抑止キャンペーンを地域・警察署と連携し実施する。 (2) 園児及び小学生対象の交通安全教室や高齢者向け交通安全講話の実施 様々な手法による交通安全教室の実施により園児・児童の効果的な交通安全意識の向上を図る。高齢者が集まる機会を捉えて交通安全講話を実施し、交通事故防止の対策について普及啓発を図る。 (3) 中川区マスコットキャラクター「ナッピー」の反射材の配布 「ナッピー」の反射材を小学校入学児童に配布することで、児童とその保護者に対して啓発を行い、家庭内から交通安全意識の向上を図る。 (4) 交通安全広報の実施 警察署・関係団体と連携し、様々な広報媒体や SNS、メディアの活用により、広く交通安全思想の普及を行う。 2 交通事故発生状況に応じた啓発活動の実施 交通事故件数が多い学区を「交通安全強化学区」として選定し、学区住民や警察署と連携した啓発活動を実施する。						
目標	①交通安全教室の実施 区内全学区 ②交通安全強化学区における啓発活動の実施				R6 目標	R5 実績	
					① 70 回 ② 2 回	① 57 回 ② 2 回	

2 令和6年度事業シート

施策 1-2

犯罪や交通事故から生命と財産を守るまち

No.	9	事業名	自転車乗車時のヘルメット着用推進		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	警察署		
事業目的	「自転車ヘルメット広め隊」の結成と、その隊員による啓発活動を通じて、区民の自転車乗車時のヘルメット着用に対する意識を高め、自転車の交通死亡事故の抑止につなげる。					
事業内容	1 「自転車ヘルメット広め隊」の委嘱 交通安全強化学区指定学区において「自転車ヘルメット広め隊」委嘱及び警察署による交通安全講話を実施し、自転車運転の正しい知識の習得やヘルメット着用に対する意識の向上を図るとともに、周囲の方々へ日常的に呼びかけてもらう。 2 「自転車ヘルメット広め隊」による啓発キャンペーンの実施 警察署と連携して、ヘルメット着用を促進する啓発キャンペーンを、区内の集客施設や自転車利用者が多い交差点、駅付近や、イベント開催の機会などに合わせて実施する。 3 交通安全教室におけるヘルメットの着用啓発 保育園児、小学生及び高齢者等を対象とした交通安全教室において、警察署や交通指導員からヘルメットの重要性を伝え、着用に対する区民の意識転換を図る。					
目標	①自転車ヘルメット広め隊隊員の新規委嘱 ②交通安全教室開催でのヘルメット着用啓発				R6 目標	R5 実績
					①累計 210 人 ②区内全学区	①累計 180 人 ②区内全学区

2 令和6年度事業シート

施策 2-1

安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

No.	10	事業名	妊産婦及び新生児・乳児への育児支援			区分	拡充
担当課		保健予防課	関係部署(所)	—			
事業目的		すべての妊婦・子育て家庭に対し、専門職が面接や家庭訪問をすることで相談対応・情報提供等を行う。 面接等を継続的に行うことを通じて必要な支援につなぎ、安心して出産・子育てができる環境づくりの手助けをする。					
事業内容		1 妊婦面接の実施 保健師・妊娠出産期サポーターなどが、妊娠届の提出に来所された妊婦又はその家族の方に、面接を実施。妊娠中から支援をする。 2 新生児・乳児訪問の実施 出生報告を提出された新生児・乳児と産婦及びその家族が、育児不安を軽減し安心して育児に取り組めるよう、3(4)か月児健診までの乳児早期に、保健師・助産師が家庭訪問で支援する。 3 支援の場の周知 子育ての始まりの支援である妊婦面接や新生児・乳児訪問及び 3(4)か月児健診にて、地域の支援の場を紹介し、子育て家庭が困ったときに気軽に相談できるよう周知の強化をする。					
目標		①妊娠届を提出された妊婦又はその家族の方への面接の実施（実施率） ②出生報告提出家庭への新生児・乳児訪問の実施（実施率）			R6 目標	R5 実績	
					① 100% ② 98%	① 100% ② 97%	

No.	11	事業名	発達に支援の必要な子どもの親を対象とした支援		区分	継続
担当課	保健予防課		関係部署(所)	—		
事業目的	発達に支援の必要な子どもの親に対し、教室やグループ活動をとおして、正しい知識を習得し、情報交換をしながら共通の悩みや育児不安を解消できるようにする。					
事業内容	1 パンダグループ 先輩の当事者の親に協力を得ながら、交流会・勉強会を実施。事業を継続する中で、交流会をけん引する当事者の親リーダーを育成。親支援の場として、講演会を実施。					
目標	パンダグループの開催（講演会を含む）			R6 目標	R5 実績	
				8 回	8 回	

2 令和6年度事業シート

施策 2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

No.	12	事業名	子育て支援に関する情報発信		区分	継続
担当課	民生子ども課		関係部署(所)	—		
事業目的	子育てに関する情報を必要な時にすぐ得ることができるようにするとともに、子育て家庭へより多くの情報を届けることで、子育て家庭が気軽に支援につながるきっかけを作る。					
事業内容	1 子育て支援サイト「なかがわっ子」の活用促進 区の SNS や子育て関係機関の SNS 等の広報媒体、市の子育て支援アプリ等と連携し、広く「なかがわっ子」につなげ、より多くの子育て家庭に閲覧、使用してもらえよう活用促進を行う。 2 紙面での情報発信 4 月 1 日時点の区内の子育て支援関係機関情報を地図上にまとめた「なかがわ子育てサポートマップ」や毎月の子育てサロンやイベント情報を掲載した「キッズカレンダー」を作成し、区・支所をはじめ区内の子育て関係施設で配架を行い、子育て家庭に必要な情報を届ける。					
目標	子育て支援サイト「なかがわっ子」閲覧数			R6 目標	R5 実績	
				150,000 回	139,532 回	

2 令和6年度事業シート

施策 2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

No.	13	事業名	子育て家庭の交流イベント、講座の開催		区分	拡充
担当課	民生子ども課		関係部署(所)	中川子育てネットワーク		
事業目的	区内の子育て関係機関で組織する「中川子育てネットワーク」で連携して、子育て家庭向けのイベントや講座を開催することで、子育て家庭同士及び子育て家庭と関係機関との交流の場を提供するとともに、日常の子育てに活かすきっかけを作る。					
事業内容	1 子育て家庭向けイベントの開催 子育て家庭の交流の場、日常の子育て支援につなげるきっかけ作りの場として、中川子育てネットワークと連携して子育てイベントを実施する。 2 子育て支援講座の開催 生後 4～7 か月の赤ちゃんとその保護者向けの「フレッシュママの子育て講座」やオレンジリボンキャンペーン期間中の「イライラしない子育て講座」等の子育て支援講座を開催し、参加者同士の交流や子育てについて学ぶ機会を提供する。 3 なかがわ子育てスタンプラリーの開催 子育て支援の場を訪問すると景品がもらえる「なかがわ子育てスタンプラリー」を開催し、子育て家庭が日常の支援の場につながっていけるよう支援する。より多くの子育て世帯に参加してもらうため、訪問場所や実施期間、景品等の充実を図る。					
目標	なかがわ子育てスタンプラリー参加者数				R6 目標	R5 実績
					700 名	668 名

2 令和6年度事業シート

施策 2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

No.	14	事業名	地域に密着した子育て支援		区分	継続
担当課	民生子ども課		関係部署(所)	中川子育てネットワーク、保健予防課、保育園（エリア支援保育所）		
事業目的	地域の子育てサロンをはじめとする子育て支援の場や子育てイベントを充実させることで、地域の子育て支援の活性化を図るとともに、子育て家庭が支援の場につながることを支援する。					
事業内容	1 子育てサロンの運営支援 地域の民生委員・児童委員が運営する子育てサロンにエリア支援保育士、保健師、保育案内人等の専門的知識のある職員の参加や、子育てサロンを実施している場では置いておけない大型遊具・絵本等のレンタルを通して、子育てサロンの内容の充実を図る。 2 なかがわっ子サポーターの養成 区内の子育て支援の場やイベント等の運営補助を行うボランティアとして「なかがわっ子サポーター」に関する講座や活動の場を提供することを通し、子育て支援への理解の促進や地域での子育て支援の促進を図る。 3 区内の高校との連携事業 区内の連携校3校と連携して、そこに通う生徒が子育て支援に携わる機会や子育て家庭、子育て支援について学ぶ講座を開催することで、若い年代の高校生が子育てについての理解を深め、子育て支援に積極的に参加する機運を醸成する。					
目標	なかがわっ子サポーター登録者数			R6 目標	R5 実績	
				43 人	39 人	

No	15	事業名	児童虐待防止の啓発推進		区分	継続
担当課	民生子ども課		関係部署（所）	区民福祉課、保健予防課、 西部児童相談所、子ども応援委員会		
事業目的	関係機関と連携を密にし、困っている児童の声を漏らすことない対応を行うとともに、児童虐待防止推進月間を中心に、広く区民へ児童虐待防止について広報・啓発をより一層推進することで、児童虐待の未然防止、早期発見につなげる。					
事業内容	1 児童虐待防止の広報・啓発活動 児童虐待防止ダイヤル「189」をはじめ、児童虐待防止について商業施設等の活用や関係機関と連携する等、広く区民に広報・啓発を行う。 2 関係機関と連携した児童虐待対応 要保護児童対策地域協議会や児童虐待情報データベースの活用によって、関係機関との連携を密に行い、児童虐待への適切な対応につなげる。					
目標	より広い区民への児童虐待防止ダイヤル「189」の広報啓発			R6 目標	R5 実績	
				実施	実施	

2 令和6年度事業シート

施策 2-1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

No.	16	事業名	思春期保健事業の実施			区分	継続
担当課	保健予防課		関係部署(所)	—			
事業目的	区内の小・中・高等学校の生徒を対象に、プレコンセプションケア（将来のライフプランを考えて日々の生活や健康に向き合うこと）を推進し、体や心、性の健康づくりに関する正しい知識を身に付ける。						
事業内容	1 思春期セミナー開催 各学校の思春期保健の実施状況や課題を把握。 生涯を通じた健康づくりのために、適切な行動を選択できる様に講話や体験学習にて正しい情報を伝える。 [セミナー内容] 体の健康（がん・喫煙・飲酒・肥満やせの予防、運動習慣の確立等） 心の健康（薬物依存症、自殺予防等） 性教育（思春期の体と心の変化、人生設計と性の自己決定・性の多様性、人工妊娠中絶・避妊・性感染症等） [その他] 相談先の周知						
目標	思春期保健の啓発・セミナーの実施 ①小学校 ②中学校 ③高等学校			R6 目標	R5 実績		
				① 24 校 ② 11 校 ③ 3 校	① 21 校 ② 10 校 ③ 3 校		

No.	17	事業名	青少年育成区民大会・青少年音楽のつどいの開催		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	—		
事業目的	青少年が各校の取り組みを発表し、また、自分たちで協力し合いながら音楽のつどいを運営し、チラシデザインの製作などを行うことで自主性を育成するとともに、学校の垣根を超えた連帯感を醸成し、青少年育成を促進する。					
事業内容	1 青少年育成区民大会・音楽のつどいの開催 〔実施時期〕 令和7年1月 〔場 所〕 中川文化小劇場 フレンドシップ協定締結校を中心に協議のうえ区内の中学校とともに実施する。					
目標	青少年育成区民大会・青少年音楽のつどいの開催			R6 目標	R5 実績	
				1 回	1 回	

2 令和6年度事業シート

施策 2-2

高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち

No.	18	事業名	高齢者が地域でいきいきと暮らしていくための支援		区分	継続
担当課	福祉課		関係部署(所)	区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会		
事業目的	医療、介護、在宅医療・介護連携、認知症施策、介護予防、生活支援、住まいが包括的に確保される仕組み「地域包括ケアシステム」の推進をはじめ、さまざまな取り組みにより、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう支援する。					
事業内容	1 地域包括ケア推進会議等の開催 区の地域包括ケアシステム構築の推進母体として地域包括ケア推進会議を開催し、課題の集約と対応方針の協議を行い、全市レベルで検討すべき課題について、市施策への提案を行う。また、認知症専門部会、生活支援部会、孤立虐待防止ネットワーク部会を開催し、個別の課題を検討する。 2 地域活動の参加促進 地域活動への参加を促進するための講演と地域活動の紹介を行うセカンドステージセミナーを開催する。 3 覚え書きカードの活用 緊急連絡先、民生委員、ケアマネージャー、かかりつけ医等を記入するカードを配布し、訪問時や緊急時に関係機関と連携した支援を図る。 4 数え 100 歳のお祝い 数え 100 歳に達する高齢者のご長寿をたたえ、敬老金の贈呈（市事業）に併せて保育園児作成のメッセージカードを贈呈する。					
目標	地域包括ケア推進会議の開催				R6 目標	R5 実績
					2 回	2 回

2 令和6年度事業シート

施策 2-2

高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち

No.	19	事業名	認知症を理解し地域で支える仕組みづくり		区分	拡充
担当課	福祉課		関係部署(所)	区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会		
事業目的	認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を地域で支える仕組みづくりを進める。					
事業内容	1 認知症に関するイベントを開催 広く区民を対象とした、認知症の予防と共生に関するイベントを開催する。 2 認知症サポーター養成講座の開催 認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けをする「認知症サポーター」を養成するための講座を地域や関係機関と連携して周知し開催する。 3 認知症セミナー・講演会の開催 区医師会等と連携し認知症セミナーを開催するほか、認知症サポート医等と連携し認知症講演会を開催する。					
目標	認知症サポーター養成講座年間受講者数				R6 目標	R5 実績
					1,200 人	636 人

No.	20	事業名	地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制の推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	民生子ども課、地域力推進課、区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会			
事業目的	分野別の既存の枠組みを超えた、相談支援、参加支援及び地域づくり支援を一体的に実施することにより、制度の挟間の問題や複合的な課題を抱える世帯に寄り添い、伴走する支援体制の構築を進める。					
事業内容	1 区連携会議の開催 重層的支援体制整備事業における相談支援機関の連携体制の協議、情報共有及び区で必要な取り組みの検討を行う区連携会議を開催する。 2 包括的相談支援チームによる支援 保健福祉に関する資格を持つ者や、相談支援経験を積んだ者等で構成される「包括的相談支援チーム」により、適切な支援が届いていない世帯や複合的な課題を抱える世帯を伴走的支援や複数機関と連携した支援を行う。 3 中川区福祉専門職連携の集いの開催 児童・障がい・高齢などの福祉専門職が分野を超え、ともに学びあい、連携を深める会を開催する。					
目標	区連携会議の開催		R6 目標		R5 実績	
			2 回		2 回	

2 令和6年度事業シート

施策 2-2

高齢者や障害のある人も安心して暮らせるまち

No.	21	事業名	障害者の地域生活支援		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署（所）	総務課、区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会			
事業目的	障害のある方が安心して地域で暮らせる環境づくりのため、障害福祉に関する事例検討や災害準備を進める。					
事業内容	1 区自立支援連絡協議会と連携した事例検討会などの実施 障害福祉サービスや権利擁護等にかかる障害福祉に関する事例検討会や事業者向けの勉強会を行う。 2 災害準備のための普及啓発活動の実施 『私の防災ノート』（中川区災害時要配慮者（障害者）支援ガイドブック）等を利用した講座の開催等により普及啓発を行うほか、中川消防署と合同で火災図上訓練を実施するなど地域として災害対策を行う。					
目標	①区自立支援連絡協議会と連携した事例検討会などの実施 ②私の防災ノート等を利用した講座などの実施			R6 目標	R5 実績	
				① 15 回 ② 3 回	① 15 回 ② 3 回	

No.	22	事業名	障害の理解の促進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署（所）	区民福祉課、保健予防課、社会福祉協議会			
事業目的	広く市民に向けて障害理解の普及啓発を図ることを目的とし、障害のある方が直接携わる事業を推進する。					
事業内容	1 チームメッセンジャー事業※の実施 社会福祉協議会の福祉教育などと連携し、区内の小中学校・高校で車椅子体験等の出前講座を実施する。 2 区民まつりへの出展 ボッチャ体験ブースを出展し、区民と障害者やその支援者との交流を深める。 3 授産製品販売の促進 障害のある方が、直接区役所・支所で製品を販売する授産製品販売事業を実施する。					
目標	① チームメッセンジャー事業の実施 ② 区民まつりへの出展 ③ 授産製品販売の実施		R6 目標		R5 実績	
			① 3回	② 1回	③ 11回/月	
			① 3回	② 1回	③ 130回	

※チームメッセンジャー事業：障害に対して正しい理解をもていただくために、障害のある方やその支援者が区内の学校や地域などを訪れて障害に関する出前講座を行うもの。

2 令和6年度事業シート

施策 2-3

誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

No.	23	事業名	区民の健康づくりの推進		区分	拡充
担当課		保健予防課		関係部署(所)	—	
事業目的		区民に対しがん検診の重要性を周知し、受診率を向上させ、がんの早期発見・早期治療に繋げる。併せて特定健康診査の受診勧奨及び生活習慣病やフレイル予防などの知識を普及し、健康で豊かな生活が送れるようにする。				
事業内容		1 がん検診の普及啓発・がん教育の実施 子育て中の母親や高齢者の集まるサロンなどで、がん検診受診の積極的な啓発・案内を行う。 また、乳がん検診の実施時に併せて乳がんに関する講座を開催し、乳がんモデルを用いたブレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)の紹介等を行う。 2 健康教室の実施 運動機会の少ない子育て中の母親や、フレイル予防が必要になってきた高齢者など、幅広い年齢層の方々が参加できる健康教室を開催する。 3 健康相談の実施 区民まつりやイベントなどで健康相談や特定健康診査の受診勧奨を行うとともに血圧測定・推定野菜摂取量などの測定を行うことで市民の健康相談ニーズに応え、生活習慣病やフレイル予防に繋げていく。				
目標		①がん教育（検診普及啓発、乳がん講座等教育）の実施 ②健康教室の実施 ③出張健康相談の実施		R6 目標	R5 実績	
				①24回 ②18回 ③ 2回	①16回 ②17回 ③ 1回	

2 令和6年度事業シート

施策 3-1

区民のふれあいと交流が盛んなまち

No.	24	事業名	区民まつりの開催		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	—		
事業目的	西・中央・東地区の公園を巡回して開催し、地域の歴史・文化の発信やスポーツの振興など、地域の特色に合わせた企画を充実させることで、区民のふれあいや交流の推進を図る。					
事業内容	1 区民まつりの開催 [実施時期]令和6年10月27日(日) [場 所]露橋公園等 [内 容] ①地域の特色を活かした事業 ナゴヤ球場や露橋スポーツセンターといったスポーツ関連施設が立地している地域の特色を活かす事業として、スポーツの振興を図る企画等を実施する。 ②ふれあい交流事業 区民が中心となって活動するグループ等から出演者を募集するステージイベントのほか、世代を超えて楽しむことができる体験ブースや各種ゲーム、模擬店などを実施する。					
目標	区民まつりの開催			R6 目標	R5 実績	
				1 回	1 回	

No.	25	事業名	スポーツ・生涯学習を通じた地域づくり		区分	拡充
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	—		
事業目的	スポーツ推進委員、体育協会、各種スポーツ関係団体と協力したスポーツ大会や美術展などの文化活動を通じて、心身ともに健康で明るい生活を築き、広く区民に参加していただくことにより、区民のふれあいと交流の推進を図る。					
事業内容	1 区スポーツ祭を通じた区のスポーツ振興 2 美術展や華道展を通じた区の文化振興 3 アジア競技大会・アジアパラ競技大会に向けた区民のスポーツに対する機運の醸成 →区民まつりにおけるスポーツ体験会の実施					
目標	①スポーツ大会の開催 ②区民美術展の開催				R6 目標	R5 実績
					① 14 回 ② 1 回	① 14 回 ② 1 回

2 令和6年度事業シート

施策 3-2

まちの魅力の発掘・発信

【区の特성에応じたまちづくり事業】

No.	26	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～誇りを持って！前田利家公ゆかりの地！～	区分	新規
担当課	地域力推進課	関係部署(所)	—		
事業目的	次代を担う若い世代が区の魅力や歴史を学ぶことで、区への愛着や誇りを持つことを目指し、その第一歩として前田利家公ゆかりの地域資源に気軽に触れてもらうことが出来るような環境整備やイベントを実施する。				
事業内容	1 環境整備 犬千代ルート上のポストの装飾を実施する。 2 イベント等 「名古屋おもてなし武将隊®前田利家」による区内小学校等での出前歴史授業や、中川区の魅力や資源を活用した謎解きウォークを実施するほか、20歳のナッピーや前田利家公と一緒に撮る、成人の日記念式典でのフォトスポット設置及びSNSを活用したキャンペーンを実施する。				
目標	プロジェクトの実施	R6 目標		R5 実績	
		実施		—	

【区の特성에応じたまちづくり事業】

No.	27	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～富田地区の歴史展示コーナーの充実～	区分	拡充
担当課	区民生活課	関係部署(所)	—		
事業目的	富田地区の古い歴史と魅力を歴史資料や映像展示によって常設的に情報発信することによって、住民の皆さまの地元に対する誇りを高め、愛着を深める機会と場を提供する。地元の祭りへの参加促進などコミュニティ形成に向けた一体感の醸成に貢献する。				
事業内容	1 富田地区の歴史展示コーナーの充実 令和5年度に新設した「富田地区の歴史と魅力紹介コーナー」の展示スペースを拡大する。千音寺遺跡からの出土品などの新たな歴史資料の展示品の増強や、戸田祭り紹介リーフレットの配架などによる地区の魅力発信によって、展示コーナーの充実に取り組む。				
目標	新たな展示品の制作と展示	R6 目標		R5 実績	
		拡充		新設	

2 令和6年度事業シート

施策 3-2

まちの魅力の発掘・発信

【区の特性に応じたまちづくり事業】

No.	28	事業名	DISCOVER NAKAGAWA PROJECT ～なかがわっ子稲作体験事業～		区分	新規
担当課	中川農政課		関係部署(所)	—		
事業目的	区内在住の子育て世帯を対象に、田植えから収穫までの一連の作業を体験する場を提供することで、「農」に対する理解を深め、より興味関心を持つことへのきっかけづくりとする。					
事業内容	区内在住の小中学生のいる 30 世帯を募集し、以下の作業を体験してもらう。 1 田植え・どろんこ遊び 2 草取り・ザリガニ捕り 3 かかし作り 4 稲刈り 5 収穫祭・青空クッキング					
目標	参加者アンケートにおける満足度				R6 目標	R5 実績
					80%以上	—

No.	29	事業名	さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターを活用した情報発信		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	—		
事業目的	SNS 等さまざまなメディアや中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信を行うことにより、より多くの方に中川区の魅力を伝え、区への愛着を高める。					
事業内容	1 さまざまなメディアを活用した情報発信 広報なごや区版をはじめ、区公式ウェブサイト、SNS、地域コミュニティ誌等さまざまなメディアを活用し、情報発信を行う。 2 中川区マスコットキャラクターナッピーを活用した情報発信 ナッピーの着ぐるみを活用した広報・啓発活動や啓発品の作成、商標登録を実施する。					
目標	SNS による発信件数				R6 目標	R5 実績
					262 件	259 件

2 令和6年度事業シート

施策 3-2

まちの魅力の発掘・発信

No.	30	事業名	まちの魅力を伝える・広める		区分	拡充
担当課	地域力推進課、区民生活課		関係部署(所)	—		
事業目的	7つの河川が流れる豊かな水辺環境やものづくり産業の集積、区内の歴史・文化財・伝統あるまつりなど、幅広いまちの魅力への興味や関心を深めるきっかけを提供し、郷土愛の醸成を図る。					
事業内容	1 川を生かしたまちづくり クルーズ船の活用や水中観察等、中川運河の水辺を身近に感じられる魅力発見事業や庄内川におけるボート教室、戸田川上流域での地域住民や企業などの参加による大清掃を実施する。 2 未来へつなげよう、ものづくりのまち中川 区内のものづくり企業などの協力を得て、小・中学生を対象とした工場見学やものづくり体験を実施する。 3 郷土の文化を明日に伝える・情報発信事業 「はっけん・たんけん・中川区まちの魅力発信隊」と協働し、区内の見どころマップ等を活用したボランティアガイドや区民まつりにおける区内の魅力発信、まち歩きイベントを実施する。 4 富田地区のふれあいあるまちづくり 富田地区ウォーキング大会					
目標	①中川運河魅力発見事業の実施 ②富田地区ウォーキング大会の実施			R6 目標	R5 実績	
				実施	実施	

2 令和6年度事業シート

施策 3-2

まちの魅力の発掘・発信

No.	31	事業名	ベジファーマーの育成		区分	継続
担当課	中川農政課		関係部署(所)	—		
事業目的	農家の高齢化や後継者不足が区内の農業振興の課題となっていることから、新たな農業の担い手「ベジファーマー※1」を育成するとともに、名古屋市農地バンク制度※2を活用した農地の保全を図る。					
事業内容	1 ベジファーマー育成講座の開催 月2回の講義（座学・実習）を4月から2月まで計22回を行い、栽培技術だけでなく、農との触れ合いの大切さや農業経営の厳しさといった農との向き合い方についても学べる講座を開催する。 2 農地バンクへの登録勧奨 制度について講座内で周知し、受講者に借受希望者登録を勧める。農家の方に実体験を話していただき新規就農を身近に感じてもらう機会を提供する。					
目標	ベジファーマー育成講座の受講生			R6 目標	R5 実績	
				16 名	14 名	

※1 ベジファーマー：野菜づくりを通して地産地消と緑豊かなまちづくりに取り組む新たな農業の担い手。

※2 名古屋市農地バンク制度：農家が管理できなくなった農地を市に登録し、一定の条件を満たす希望者に紹介して貸借を支援する制度。

No.	32	事業名	地域の特産農産物の PR			区分	継続
担当課		中川農政課	関係部署(所)	—			
事業目的		中川区発祥の伝統的な農産物（野崎白菜、名古屋ちりめんハボタン）やトマト、水耕ネギ、みつばなど地域で栽培が盛んな農産物について、学校や農業者、企業等と連携し広報PRを行い、地元農産物に対する愛着意識の醸成や地産地消の推進を図る。					
事業内容		1 イベントの活用 11 月に区役所駐車場にて「地産地消フェア」を開催するとともに、6・11 月に農業文化園で開催される「野菜マルシェ」に参画するなどし、地産地消の取組みを通じた区内農産物のPRを図る。 2 区内学校における中川区発祥農産物の栽培 区内小・中・特別支援学校に、授業や部活動等で生徒に栽培してもらい、育てたハボタンの苗の一部を地産地消フェアで参加者に配布する。					
目標		①地産地消フェアの開催 ②野菜マルシェへの参画 ③野崎白菜の学校栽培 ④名古屋ちりめんハボタンの学校栽培	R6 目標		R5 実績		
			① 1 回 ② 2 回 ③ 9 校 ④ 5 校	① 1 回 ② 2 回 ③ 9 校 ④ 5 校			

2 令和6年度事業シート

施策 3-3

快適に暮らせるまち

No.	33	事業名	クリーンキャンペーンの実施		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	環境局、環境事業所、土木事務所		
事業目的	地域住民・ボランティア・事業所との協働のもと「町を美しくする運動」として道路や公園などの清掃活動を実施することで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。					
事業内容	1 クリーンキャンペーンの実施 全市一斉クリーンキャンペーン(6月2日)にあわせ、学区・ボランティア・事業所・区役所はじめ関係部署が協働して、道路や公園、地域でゴミが目立つ場所などにおいて、大規模な清掃活動を実施する。					
目標	クリーンキャンペーンの実施			R6 目標	R5 実績	
				区内全学区	区内全学区	

No.	34	事業名	空地・空家等の適切な管理の推進		区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	環境事業所、土木事務所、消防署、 中村保健センター		
事業目的	管理の不適切な空地・空家及び堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、不適切・不良な状態の解消を図ることで、快適に暮らせる環境づくりにつなげる。					
事業内容	1 空地の適切な管理 空地の雑草等に関する申し出に対して迅速に実態調査・対応を実施するとともに、年2回、解決していない案件について現地確認を実施し、必要に応じて雑草処理勧告書を送付するなど再度適切な管理を依頼する。 2 空家等の適切な管理 区空家等対策会議開催により関係部署で情報を共有するとともに、管理の不適切な空家等の所有者等に適切な管理を依頼する。4 か月ごとに解決していない案件の現地確認を実施し、必要に応じて再度適切な管理について依頼する。 3 堆積物により不良な状態にある住居の適切な管理 関係部署で情報を共有するとともに、堆積物により不良な状態にある住居の所有者等に適切な管理を依頼し、堆積者への援護が必要な場合には経済的支援制度の活用及び福祉部門の関係機関などと連携して事態の根本的な解決を図る。					
目標	①区空家等対策会議の開催 ②空地及び空家等解消率			R6 目標	R5 実績	
				①4 回 ②38%以上	①4 回 ②37.5%	

2 令和6年度事業シート

施策 3-3

快適に暮らせるまち

No.	35	事業名	ペットと暮らす快適なまちづくりの推進			区分	継続
担当課	健康安全課		関係部署(所)	—			
事業目的	犬猫の飼主等を対象に、飼い方などに関する指導等を行うとともに、ペットの災害対策の視点から日頃のしつけの重要性について啓発を行う。また、のら猫対策活動の支援等を行い、快適なまちづくりをめざす。						
事業内容	1 犬猫の飼主等への指導・啓発 区民からの苦情等の情報に基づき、飼主等への指導等を実施する。一方で、苦情等の発生状況を踏まえて、巡回パトロールを行い、散歩中の犬の飼主などを対象に啓発を実施する。 2 イベント・防災訓練における啓発活動 多くの区民が集まる区民まつりや防災訓練の機会に、名古屋市動物愛護推進員と協働で、ペットの災害対策をはじめとした日頃からのしつけの重要性など啓発を実施する。併せて、防災訓練に参加しなかった人に対しても、区公式ウェブサイトを活用しながら情報発信を行う。 3 のら猫対策の支援等 のら猫対策を支援するため、区民からの相談に応じて、猫忌避装置の貸出や避妊・去勢手術補助券の発行など行う。また、猫の多頭飼育問題など区民からの情報に基づき、必要に応じて他機関と連携しながら、のら猫削減に向けた取組みを実施する。						
目標	イベント・巡回パトロール等の啓発活動の実施					R6 目標	R5 実績
						15 回	12 回

No.	36	事業名	町内会・自治会の加入促進			区分	継続
担当課	地域力推進課		関係部署(所)	—			
事業目的	町内会・自治会に関心を持ち、加入するメリットや住民相互の支え合いの必要性等を周知することで町内会・自治会への加入を促進し、地域コミュニティの活性化につなげる。						
事業内容	1 町内会・自治会加入促進チラシの配布 町内会・自治会の活動を分かりやすくまとめた、加入促進チラシを作成し、区政協力委員等による加入案内の支援を実施し、町内会・自治会への加入促進を行う。 2 加入促進ポスターの設置等による町内会・自治会への取次ぎ 加入促進ポスターを区役所情報コーナーに設置する。問い合わせのあった町内会・自治会への取り次ぎを実施する。 3 共同住宅の建築確認情報の提供 共同住宅が新築される学区に対し、年4回、建築確認情報を提供し、町内会長等による町内会・自治会加入案内の支援を行う。						
目標	町内会・自治会加入チラシの配布枚数					R6 目標	R5 実績
						2,000 枚	8,500 枚

2 令和6年度事業シート

その他の取り組み

住民に身近な総合行政機関

No.	37	事業名	区民の声を区政に反映		区分	継続
担当課	企画経理課、総務課		関係部署(所)	－		
事業目的	区の将来の方向性に関する事や区政運営の取り組み等について、幅広く意見をお聞きする機会を設けることで、区民の区政への関心向上と参画を促す。					
事業内容	1 区民会議等の開催 区民会議を5月、及び12月に開催するとともに、ワークショップ形式の「なかが話」を実施し、区民意見を聴取する。また、収集した意見は、区役所内で積極的に共有を図る。 2 区民アンケートの実施 区民2,000人を対象とした区民アンケートを実施し、第2期中川区将来ビジョンにおける成果指標の評価、及び今後の施策を含めた区政に関する意見を聴取する。 3 提案箱の設置 区役所・支所に提案箱を設置し、区民からの提案・意見を随時収集することで事務改善等を行い、区民サービスの向上につなげる。					
目標	①区民会議（意見収集の場「なかが話」を含む）の開催 ②区民アンケートの実施			R6 目標	R5 実績	
				① 3回 ② 1回	① 3回 ② 1回	

No.	38	事業名	利用しやすい区役所づくりの推進		区分	継続
担当課	総務課ほか		関係部署(所)	—		
事業目的	接遇・窓口対応能力の向上や庁舎環境の改善を図るなど、区民にとって利用しやすく親しまれる区役所をめずす。					
事業内容	1 接遇・窓口対応能力の向上 区民ニーズが多様化する中、職員自身が窓口サービスに必要なスキルや課題を協議し、接遇・窓口対応能力向上を図る研修を実施する。 また、具体的な事例を用いた業務改善研修を実施する。 2 快適な庁舎環境の整備 来庁した区民が快適に庁舎を利用できるよう区民目線に立った庁舎環境の改善を進める。					
目標	接遇・窓口対応能力の向上を図る研修の実施			R6 目標	R5 実績	
				2 回	4 回	

2 令和6年度事業シート

その他の取り組み

住民に身近な総合行政機関

No.	39	事業名	地域の皆さまとの協働による富田地区の魅力と情報の発信		区分	継続
担当課	区民生活課		関係部署(所)	—		
事業目的	富田地区の住民の皆さまとの協働によって富田地区の魅力や地域活動の情報を発信することで、住民が地域活動に積極的に参加する契機とし、住民相互の交流を図り、連帯を深められるようにする。					
事業内容	富田支所の玄関に「とみだふれあい掲示板」を設置して、富田地区の魅力や地域情報を発信する。					
目標	掲示板の利用申請件数			R6 目標	R5 実績	
				60 回	60 回	

No.	40	事業名	季節の花でおもてなし		区分	継続
担当課	中川農政課、地域力推進課、区民生活課			関係部署(所)	—	
事業目的	来庁される皆様に、癒しとやすらぎを感じてもらうため、区役所、支所の花壇を季節の花で彩る。					
事業内容	1 年間を通じた季節の花の植栽 (1) 区役所 年間を通じて季節の花の植栽や、花壇の整備を行う。 区役所 1 階の保険年金課前の待合席後方に、ボランティアによる生け花の展示。 (2) 支所 年間を通じて季節の花の植栽や花壇の整備をボランティアと協働で実施する。 2 情報発信 花壇の植え付けに合わせて区役所公式 SNS による発信を実施する。					
目標	①区役所の花壇の植え付け ②支所の花壇の植え付け			R6 目標	R5 実績	
				① 4 回 ② 3 回	① 5 回 ② 3 回	

3 令和6年度の主な予算

(1) 自主的・主体的な区政運営にかかる予算

各区が自主的・主体的に地域づくりを推進するための事業

区 分	主な取り組み内容	予算額 (千円)
安心・安全な まちづくり	○区民の自助力向上 ○防犯対策の推進 ○交通安全対策の推進	850
みんなにやさしい まちづくり	○子育て家庭の交流イベント、講座の開催 ○思春期保健事業の実施 ○高齢者が地域でいきいきと暮らしていくための支援	1,761
魅力あふれる まちづくり	○区民まつりの開催 ○まちの魅力を伝える・広める ○地域の特産農産物のPR	7,272
その他の 取り組み	○区民の声を区政に反映 ○利用しやすい区役所づくりの推進 ○地域の皆さまとの協働による富田地区の魅力と情報の発信	886
合 計		10,769

(2) 区の特徴に応じたまちづくり事業にかかる予算

歴史・風土等区の特徴に基づいて、区が主体となって実施する事業

取り組み内容		予算額 (千円)
DISCOVER NAKAGAWA PROJECT	若き防災人材の第一歩	1,600
	犯罪のない未来を子どもたちへ	601
	誇りを持って！前田利家公ゆかりの地！	10,110
	富田地区の歴史展示コーナーの充実	1,140
	なかがわっ子稲作体験事業	800
認知症の日 中川区の集い ～認知症 予防と共生～		1,000
合 計		15,251

4 区まちづくり基金

区にゆかりのある方や区民の皆さまの、区のまちづくりへの想いを活かすための基金です。詳しくは、区情報コーナーにあるリーフレットをご覧ください。か、市公式ウェブサイト「区まちづくり基金」を検索してください。

○区の特徴に応じたまちづくり事業への区まちづくり基金活用（予定）額

令和6年度：2,246,000円

5 令和5年度の区政運営方針掲載事業の実施結果について

令和5年度の区政運営方針に掲載したすべての事業について計画目標を定めており、目標値に対する実施結果を以下のとおりお知らせします。

めざすまちの姿	結果別事業数			
	☆☆☆	☆☆	☆	合計
安心・安全きれいなまち	16	0	1	17
みんなにやさしいまち	21	1	0	22
魅力あふれるまち	10	1	0	11
その他の取り組み	5	0	0	5
合計	52	2	1	55

※実施結果の評価基準

記号	基準
☆☆☆	当初計画に対し、おおむね十分に実施できたもの [当初計画の事業量に対して概ね8割以上]
☆☆	当初計画に対し、やや不足が見受けられたもの [当初計画の事業量に対して概ね5割以上8割未満]
☆	当初計画に対し、不足が見受けられたもの [当初計画の事業量に対して5割に満たない]

【令和5年度区政運営方針の各事業評価】

※事業名及び横に記載の数字は、令和5年度のものであります。

事業名		評価
1	安心・安全きれいなまち	
施策1-1 地域防災力の向上		
1	「地区防災カルテ」を活用した防災活動の推進 ①地域特性に応じた防災活動を洗い出すための支援	☆☆☆
2	「地区防災カルテ」を活用した防災活動の推進 ②地域特性に応じた防災活動の実施	☆☆☆
3	「地区防災カルテ」を活用した防災活動の推進 ③講演会の実施を通じた地域防災活動の支援	☆☆☆
4	「地域防災マネジメント事業」の推進に係る消防署との連携	☆☆☆
5	災害対応体制の強化	☆☆☆
6	災害に強い「ひと・まちづくり」事業	☆☆☆
7	セーブ・ザ・なかがわっ子プロジェクト～子どもを守るつながりづくり～ 子どものいのちを守る子育て防災対策事業	☆☆☆
8	防災協力農地の登録・周知の推進	☆☆☆

事業名		評価
1	安心・安全きれいなまち	
施策1－2 防犯対策・交通安全対策の推進		
9	防犯対策の推進	☆☆☆
10	地域における自転車パトロールの推進	☆☆☆
11	地域が行う防犯活動に対する重点的支援	☆
12	交通安全対策の推進	☆☆☆
13	地域の力で子どもを守る交通安全見守り事業	☆☆☆
14	自転車乗車時のヘルメット着用推進	☆☆☆
施策1－3 快適に暮らせる環境づくり		
15	クリーンキャンペーンの実施	☆☆☆
16	空地・空家等の適切な管理の推進	☆☆☆
17	ペットと暮らす快適なまちづくり運動の推進	☆☆☆
2	みんなにやさしいまち	
施策2－1 子育て環境の充実		
18	子育て支援に関する情報発信	☆☆☆
19	妊産婦及び新生児・乳児への育児支援	☆☆☆
20	中川区シェアボックス事業	☆☆☆
21	子育て支援講座の開催	☆☆☆
22	発達に遅れのある子どもの親を対象とした支援	☆☆☆
23	子育て家庭向け交流イベントの開催	☆☆☆
24	地域における子育て支援の人材育成と活動促進	☆☆☆
25	地域の子育てサロンの運営支援	☆☆☆
26	児童虐待防止の推進・啓発	☆☆☆
27	子ども連れの来庁者が安心して過ごせるスペースの運営	☆☆☆
施策2－2 子ども・青少年の健全育成		
28	青少年育成区民大会・青少年音楽のつどいの開催	☆☆☆
29	子ども会活動への支援	☆☆
30	思春期セミナーの実施	☆☆☆
31	高校生向け思春期保健事業	☆☆☆
32	生活保護世帯等の中学生の学習支援	☆☆☆
施策2－3 健康でいきいきと暮らせるまちづくり		
33	「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向けての取り組み	☆☆☆
34	認知症を理解し地域で支える仕組みづくり	☆☆☆
35	高齢者が地域で暮らしていくための生活支援・見守り支援	☆☆☆
36	地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制の推進	☆☆☆
37	障害者の地域生活支援	☆☆☆
38	障害の理解の促進	☆☆☆
39	区民の健康づくりの推進	☆☆☆

事業名		評価
3	魅力あふれるまち	
施策3-1 区民のふれあいと交流の推進		
40	区民まつりの開催	☆☆☆
41	スポーツ・生涯学習の推進	☆☆☆
施策3-2 まちの魅力の発掘・発信		
42	川と歴史を人がつなぐまちづくりプロジェクト ～子どもたちが創る未来の中川運河づくり～	☆☆☆
43	川と歴史を人がつなぐまちづくりプロジェクト ～戸田の伝統文化がつなぐまちづくり～	☆☆☆
44	川を生かしたまちづくり	☆☆☆
45	未来へつなげよう、ものづくりのまち中川	☆☆☆
46	まちの歴史文化を伝える・広める	☆☆☆
47	ナッピーによるふれあい・啓発活動	☆☆☆
48	ベジファーマーの育成	☆☆
49	地域の特産農産物のPR	☆☆☆
50	さまざまなメディアを活用した情報発信	☆☆☆
その他の取り組み（めざすまちの姿の実現に向けて）		
1 つながりづくり♡まちづくり		
51	町内会・自治会の加入促進	☆☆☆
2 住民に身近な総合行政機関		
52	区民の声を区政に反映	☆☆☆
53	利用しやすい区役所づくりの推進	☆☆☆
54	地域の皆さまとの協働による富田地区の魅力と情報の発信	☆☆☆
55	季節の花でおもてなし	☆☆☆

6 関係公署（所）の取り組み

●中川警察署

電話 354-0110

「安心」して暮らせる「安全」な中川区を実現するため、犯罪の検挙に努めるほか、区民の皆さまと防犯活動に取り組むとともに、管内情勢を踏まえた交通指導取締りや交通安全啓発活動の充実などにより、犯罪及び交通死亡事故の抑止に努めます。

●中川消防署

電話 363-0119

南海トラフ地震などの大規模災害に備えるため、地域の方々及び消防団と連携し、訓練等の取り組みを通じて地域防災力の向上を図るとともに、地域と事業所との支援協力に関する覚書の締結により地域内共助の促進を図ります。

また、消防署に見学スペースを設けて、親しまれ開かれた消防署をめざしています。

●中川環境事業所

電話 361-7638

「快適できれいなまち」をめざして、確実なごみ・資源・し尿収集を行うとともに、区民の皆さまとの協働により、不法投棄及びごみ散乱の防止に努めます。

また、区民まつりや転入者向けに開設する「ごみ案内所」などの機会に、ごみ・資源の分別について分かりやすく周知します。

●中川土木事務所

電話 361-7581

道路・公園・河川の施設について、計画的な維持管理を行うことにより区民の皆さまの安心安全の確保に努めます。

また、皆さまから寄せられる通報や要望に対して速やかな対応に努めます。

●上下水道局西部営業センター

電話 352-2511

地震などの大規模災害に備えて、災害用備蓄飲料水「名水」を販売し、飲料水の備蓄を呼びかけるとともに、防災訓練などに積極的に協力することで、防災意識の啓発を図ります。

●中川区社会福祉協議会

電話 352-8257

中川区における福祉のまちづくりやボランティア活動の活性化を区民の皆さまと共に推進し、地域共生社会の実現に取り組めます。

●中川生涯学習センター

電話 362-3883

地域の生涯学習の拠点として、区の魅力・特色を活かしたまちづくりや防災等に関する講座・事業の実施及び自主学習グループの活動の支援など、区民の交流と地域活動の発展に努めます。

●中川図書館

電話 353-5311

富田図書館

電話 432-5313

区内の各種資料・情報を収集・整理するとともに、市民の生活に役立つ図書館をめざして、多くの方に利用される図書館づくりに努めます。

●中川文化小劇場

電話 369-1845

地域文化の活動拠点として、市民文化活動や舞台発表の支援に取り組み、多くの方に愛される劇場づくりに努めます。多彩な舞台鑑賞の機会を拡大することで、くらしに文化と感動を届け、地域の文化振興と活性化を推進します。

●露橋スポーツセンター

電話 362-4411

スポーツを身近に感じていただけるよう年間を通して「講座・教室」の開催、「運動指導者の派遣」を行います。また、無料開放イベント「スポーツフェスタ in 露橋」を行うなど、地域に密着したスポーツ活動の推進に取り組みます。

●富田北プール

電話 431-8991

スポーツに親しむきっかけづくりや健康づくりのため、安全で快適な施設運営を行います。各種スポーツ教室や無料開放イベント「スポーツフェスタ in 富田北」を行うなど、気軽に参加できる講座などを開催します。四季の気温に応じた快適な水温室温で温水プールを運営します。
また、フードドライブ（ご家庭で食べきれない手付かずの食品をお持ち寄りいただく受付会場）を通年で実施しています。

●西部児童相談所

電話 365-3231

子どもの福祉を図るとともにその権利を擁護するために、区役所・支所等と適切な協働・連携・役割分担を図りつつ、子どもに関する家庭その他からの相談に応じ、子どもが有する問題または子どもの真のニーズ、子どもの置かれた環境の状況等を的確に捉え、個々の子どもや家庭に適切な援助を行います。

7 区役所の組織及び連絡先

所属	課	担当	電話	事業 No.
中川区役所	総務課	庶務	363-4306	37, 38
		防災	363-4309	1, 2, 3, 4,
		統計選挙	363-4311	—
	農政課	農政	363-4360	28, 31, 32, 40
	企画経理課	企画経理	363-4383	37
	地域力推進課	地域力推進	363-4319	5, 6, 7, 8, 9, 33, 34, 36
		生涯学習	363-4324	17, 25, 40
		区の特性に応じた地域の活力向上	363-4321	24, 26, 29, 30
	市民課	戸籍	363-4331	—
		住民記録	363-4334	—
		個人番号カード交付に係る調整	363-4333	—
	民生子ども課	民生子ども	363-4402	—
		子ども家庭相談支援の統括	363-4430	15
		子ども家庭支援	363-4413	12, 13, 14
		生活保護	363-4404	—
	福祉課	高齢福祉 包括的支援等の推進	363-4415	18, 19, 20
		介護保険	363-4417	—
		障害福祉	363-4403	21, 22
	保険年金課	収納・年金	363-4343	—
		保険・福祉医療	363-4346	—
富田支所	区民生活課	庶務	301-8365	27, 30, 39, 40
		戸籍・住民記録	301-8241	—
	区民福祉課	子ども	301-8361	—
		生活保護	301-8366	—
		高齢福祉・介護保険	301-8376	—
		障害福祉	301-8378	—
		保険・福祉医療・年金	301-8143	—
中川保健センター	健康安全課	企画管理	363-4452	—
		食品衛生・動物愛護	363-4457	35
	保健予防課	保健感染症	363-4463	—
		公害保健	363-4464	—
		精神保健・健康づくり	363-4461	23
		保健看護	363-4465	10, 11, 16
	富田分室	富田分室	303-5321	—

名古屋市中川区役所区政部企画経理課
〒454-8501 名古屋市中川区高畑一丁目223番地
電 話：052-363-4383 FAX：052-363-4316
E-mail：a3634304@nakagawa.city.nagoya.lg.jp